



ESD
AICHI-NAGOYA

未来を創るわたしを育む ESD

ESDユネスコ世界会議に向けた 「あいち・なごやの取組み」について

ESDユネスコ世界会議あいち・なごや支援実行委員会 事務局長 吉田英生



あいち・なごや での世界会議の概要

- 1 世界会議 2014年11月10日~12日
 - ・ 閣僚級会合
 - ・ 全体会合、分科会、サイドイベント
- 2 フォローアップ会合 11月13日
- 3 地元の取組み
 - ・ 併催イベントの開催
 - ・ ESD子ども会議の開催



ESD
AICHI-NAGOYA

名古屋国際会議場



名古屋国際会議場外観





ESD
AICHI-NAGOYA

ESDユネスコ世界会議あいち・なごや支援実行委員会

名 称	ESDユネスコ世界会議あいち・なごや支援実行委員会
設立時期	平成24年5月25日
設立目的	ESDユネスコ世界会議の開催支援、ESDの普及啓発、取組促進
会 長	愛知県知事
会長代行	名古屋市長
副 会 長	名古屋商工会議所会頭、中部経済連合会会長
委 員	愛知学長懇話会代表幹事、中部ESD拠点代表、内閣官房、外務省、文部科学省、環境省、愛知県市長会会長、愛知県町村会会長、愛知県教育委員会教育長、名古屋市教育委員会教育長、名古屋商工会議所専務理事、中部経済連合会専務理事 等
顧 問	愛知県議会議長、名古屋市会議長
参 与	日本経済団体連合会、日本商工会議所ほか





ESD
AICHI-NAGOYA

開催地の役割と取組み

ESDユネスコ世界会議の開催を機に、この地域がさらに飛躍・発展するための取組を進めてまいります。

会議支援

主催者と連携しながら、世界会議が安心して、円滑かつ快適に行われるよう、関係機関などとの連携・協力のもと、万全の態勢で支援します。

あいち・なごやの魅力発信

会議を契機として、地域の多様な魅力を世界の人々に体感していただくとともに、国内外に向けて積極的に発信します。

ESDの普及啓発

キャッチフレーズやロゴマークを活用した普及啓発、イベントの開催などにより、ESDに対する理解の浸透と、開催機運の醸成を図ります。

ESDの取組促進

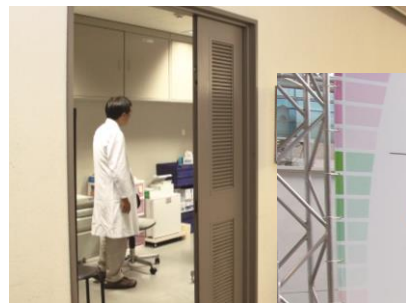
会議を契機として、NPO、教育関係者、企業、行政機関など、地域の多様な主体と連携しながら、持続可能な社会づくりに向けた取組をさらに進めます。



ESD
AICHI-NAGOYA

会議支援

- 安心安全の確保
- 円滑な会議運営
- 快適なサービスの提供





ESD
AICHI-NAGOYA

ESDの普及啓発

- 開催1年前イベント、ESDイヤーキックオフイベントなど、誰でも楽しみながらESDを体感できる啓発イベントを開催します。
また、各種啓発グッズの配布やウェブサイト等を活用した広報により、ESDの普及啓発を行い、開催機運を盛り上げます。



オープニング
セレモニー



日比野克彦氏 トークショー



劇団シンデレラ



ESD
AICHI-NAGOYA

ESDの取組促進

- NPO、企業、行政機関等の多様な主体が、様々な活動を通じて会議の盛り上げを図るESDあいち・なごやパートナーシップ事業により、各主体の取組を促進します。
- 自治体職員ESDセミナーを開催し、地域におけるESDを促進します。
- ESDの推進拠点であるユネスコスクールを拡大し、学校現場におけるESDの取組を促進します。（加盟校 50校）





ESD
AICHI-NAGOYA

万博、COP10 から ESDユネスコ世界会議へ

2005年 愛知万博

テーマ「自然の叡智」



2010年 生物多様性条約締約国
会議 (COP10)



2014年 ESDユネスコ世界会議

